

## 体験を通して、学びをふかめる

### ○「いのちの学習」のまとめとして取り組んだ「二分の一成人式」 1月26日



「私たち4年生は、2学期から『いのちの学習』をしてきました。今日は、そのまとめとして二分の一成人式を行います。この二分の一成人式は、今までの成長をふりかえり、ここまで大きく育ててくれた家族やたくさんの人に感謝する日です」実行委員のあいさつで始まった「二分の一成人式」。



今年のテーマを「いのち ～誕生をみつめて、10歳そして未来～」として、実行委員を中心に、できる限り4年生が自分たちで準備から進行まで進めてきました。会場には多くの保護者のみなさんがきてくださいました。詩の朗読、群読、私たちのメッセージ、歌と、児童の心からの声が伝わってきました。最後には、保護者のみなさんからの歌のプレゼントもありました。

児童にとっては、受けつがれてきた「いのち」に感謝するとともに、これからの「いのち」を大切にすることをたしかめる日になりました。

### ○地域の人から学んだ「お魚料理教室」 1月29、30日



せっかく香住に住んでいて、魚をさばけるようになってほしい。新鮮な魚の美味しさをさらに実感してほしい。そんな願いをこめて始まった特別授業「お魚料理教室」。今年も

「とと活隊」のみなさんの指導の下、6年生が組ごとに2日に分かれてハタハタの調理実習に挑戦しました。「ヌルヌルする」「なかなか切れない」とはじめは悪戦苦闘していた児童も、次第に上手に下処理が出来るようになりました。油で揚げるときは、香ばしい匂いが広がりました。その後、給食といっしょにいただき、児童にとっては、忘れられない貴重な体験となりました。「また、家でもやってみよう」とうれしい感想も聞かれました。

### ○雪のあるときは、雪を楽しむ「スキー教室」 2月1日



1月末の雪で、小代スキー場は一面の銀世界です。小雪が舞う中、4年生が楽しみにしていたスキー教室が始まりました。今回も、指導者としてたくさんの保護者の皆様に協力していただきました。全くの初心者には、スキーの履き方からストックの持ち方まで、ひとつひとつ丁寧に指導していただきました。最初は少し怖がっていた児童も、次第に滑る感覚をつかんで、こけてもすぐに立ち上がり、スキーの楽しさを味わっていました。お昼の山小屋カレーもみんなでおいしくいただき、何度もおかわりする児童もいました。閉会式での楽しそうな笑顔と会話が、児童の達成感を物語っていました。大きなけがもなく、全員無事に活動を終えることができました。



雪の降る地域ならではの貴重な体験をすることができました。関わっていただいた皆様のおかげです。